

2023年度事業計画(案)

■ドコモ・モバイル・サイエンス賞

■ドコモ奨学金事業

■ドコモ市民活動団体助成事業

■ドコモグループ寄付事業

(参考) 活動スケジュール

- 目的 移動通信を含めた情報通信の発展と、若手研究者の育成を目的とし、優れた研究成果・論文・著書の発表等を通じて、産業、社会・文化の発展に貢献し、社会的課題の解決等にも繋がりうる業績を挙げた研究者(グループ含む)を表彰する。
- 応募資格 国内の大学、研究機関等で次のテーマに関する研究に従事している満50歳未満(1974年以降生まれ)の個人またはグループ。ただし、NTT及びNTTグループ社員は除く。
- テーマ
 - ＜先端技術部門＞
広い意味での移動通信に関連した先端技術において、優れた研究開発・成果発表により、移動通信分野の発展に貢献しつつあるもの。またはその成果が高く評価できるもの。
 - ＜基礎科学部門＞
広い意味での移動通信に関連した基礎科学において、優れた研究開発・成果発表により、基礎科学の振興、移動通信分野の発展に貢献しつつあるもの。またはその成果が高く評価できるもの。
 - ＜社会科学部門＞
広い意味での情報通信に関連した社会科学において、その発展に貢献するとともに独自の調査や経験的データをふまえ、実証的に分析したもの。またはこれに関連して、社会貢献や社会的課題の解決に寄与する研究成果で、特にモバイル・メディアの活用につながるもの。
- 賞の種類 <先端技術部門> <基礎科学部門> <社会科学部門> 優秀賞 各1件 600万円
※優秀賞に該当が無い場合は、奨励賞などを検討する。
選考委員会の中で特別賞についての提案があった際には、金額、件数等詳細の検討を行う。
- スケジュール
 - (1) 募集 3月1日(水) ~ 5月31日(水)
 - (2) 審査 6月中旬 ~ 9月中旬(社外有識者による選考委員会にて審査・決定)
 - (3) 発表 10月上旬
 - (4) 授賞式 10月27日(金)

1. 社会的養護出身者への奨学金

■ **目的** 児童養護施設または里親宅等で暮らしている子どもたちが、将来の夢や希望に向かってチャレンジできる社会をめざし、大学等で安心して学べるよう経済的・精神的両面から支援することにより、施設等出身者の夢の実現の一助とする。

■ **応募資格** 現在、または過去に児童養護施設、児童心理治療施設、児童自立支援施設、自立援助ホーム、ファミリーホーム、母子生活支援施設、里親家庭で生活し、2024年4月に大学(4年制)、短期大学、専門学校(※)への入学を希望する高校生及び高等学校卒業程度認定試験合格者

※高等専門学校、通信教育課程、放送大学及び専門学校の高等課程・一般課程・付帯教育、各種学校は対象外

■ **募集人数** 15名程度

■ **支給期間** 最短修業年数

■ **給付額** 月額5万円/1名(年額60万円/1名)

■ 2023年度生募集スケジュール

- | | |
|--------------------|--------------------------------|
| (1) 募集 | 8月上旬 ~ 9月上旬 |
| (2) 審査(書類・面談) | 10月上旬 ~ 11月下旬 |
| (3) 選考委員会 | 12月中旬 |
| (4) 本人通知 | 2024年1月上旬 入学を証明する書類の受理をもって最終決定 |
| (5) 奨学金授与式・卒業生を送る会 | 2024年3月下旬 |

・ ■ **交流会** NTTドコモ関連施設視察とケースワーカーとの交流 対象者は5期生 10名程度

2. アジア留学生への奨学金

- **目的** アジア諸国からの私費留学生に対し、経済的援助を行い学業成就に寄与することにより、アジア諸国との友好な関係を築く一助とする。
- **応募資格** 国内大学の修士課程に留学しているアジア各国・地域からの私費留学生
(1) 通信技術・情報処理技術および、これに関連する部門を専攻する者
(2) 人文・社会科学等の部門を専攻する者で研究に「通信や情報処理」が活用されると大学が認める者
- **募集人数** 8名程度
- **支給期間** 2年間(修士課程)
- **給付額** 月額12万円/1名(年額144万円/1名)
- **スケジュール**
 - (1) 募集 2月～5月17日
 - (2) 審査 6月中旬～8月中旬
 - (3) 通知 8月下旬

1. ドコモ市民活動団体助成事業

■目的 社会貢献活動の取組みを積極的に訴求し、将来の社会を担う子どもたちが夢と希望をもって成長していける社会の実現にむけ、子どもの健全育成と生物多様性の保全の推進に取り取り組んでいる全国の市民活動団体に対して、公募による活動資金の助成を行う。

■助成対象活動テーマ等

(1) 子どもの健全な育成を支援する活動

- ① 不登校・ひきこもりの子どもや保護者に対する精神的・物理的な支援、復学・社会的自立支援活動
(フリースクール、カウンセリングなど)
- ② 児童虐待やドメスティック・バイオレンス(DV)、性暴力などの被害児童・生徒や社会的養護を必要とする子どもの支援、および虐待防止啓発活動
- ③ 非行や犯罪から子どもを守り、立ち直りを支援する活動
- ④ 子どもの居場所づくり(安心・安全な居場所の提供、子どもの不安や悩みに対する相談活動など)
- ⑤ 障がい(身体障がい・発達障がいなど)のある子どもや難病の子どもの支援活動
(療育活動、保護者のピアサポート活動など)
- ⑥ マイノリティ(外国にルーツを持つ、LGBTなど)の子どもを支援する活動
- ⑦ 地震・台風などの自然災害で被災した子どもへの支援活動
- ⑧ 上記①～⑦以外で「子どもの健全な育成」を目的とした活動

(2) 経済的困難を抱える子どもを支援する活動

- ① 学習支援活動(放課後学習サポート、訪問学習支援、学習能力に合わせた個別ケアなど)
- ② 生活支援活動(子育てサロン、子ども食堂、ヤングケアラーやシングルマザーへの支援、フードバンク、居場所の提供など)
- ③ 就労支援活動(職業体験、社会的養護退所者の就労支援など)
- ④ 上記①～③以外で「経済的困難を抱える子どもの支援」を目的とした活動

(3) 環境分野：生物多様性の保全を推進する活動

- ① 自然環境の保全・保護：森林管理、里地・里山づくりなどの整備活動
- ② 絶滅危惧種等の保護：絶滅の恐れがある野生生物保護や生態調査、地域の希少生物保護、特定外来生物の駆除活動
- ③ 環境学習：自然体験プログラムなどの環境学習や自然伝承などの活動
- ④ その他：上記①～②以外の「生物多様性保全」を目的とした活動

■助成金額 総額4,200万円(上限)

	子どもの健全な育成支援・経済的困難を抱える子ども支援	生物多様性保全を推進する団体支援
助成総額	3,500万円(上限)	700万円(上限)
1団体の標準額	70万円～100万円	70万円

■対象団体

- (1) 日本国内に活動拠点を有する民間の非営利活動団体。なお、活動実績が2年以上であること。
(基準日：2023年3月1日)
- (2) 複数の団体が連携した協働事業の場合は、代表申請団体が上記(1)の要件を満たしていることを条件とする。
- (3) 任意団体については、5人以上のメンバーで構成され、会則、規約またはそれに相当する文書を有し、適正な事業計画書、予算・決算書が整備されており、応募団体が活動する地域の中間支援組織(NPO支援センターやボランティアセンター、社会福祉協議会などの活動支援団体)からの推薦があることを条件とします。

■助成対象期間 2023年9月1日(金)～2024年8月31日(土)

※活動実績、今後の継続性や活動の広がり等を総合的に勘案し、選考委員会による審査を行ったうえで2年目以降の継続助成(最長3年)を可能とする。

■スケジュール

- (1)募集期間 2月中旬 ～ 3月31日(金)
- (2)審査 4月上旬 ～ 7月下旬
(書類・面談<リモート>審査を経て社外有識者による選考委員会で審査・決定)
- (3)発表 8月下旬
- (4)支払 8月31日(木)
- (5)贈呈書授与 8月～9月
- (6)中間報告会 2024年3月上旬

■児童虐待・子どもへの暴力防止フォーラムの開催 (第4回)

- (1)目的 児童虐待等に取り組む助成先団体による活動報告と本課題についての有識者の方々から、現状と課題等について講演・討論等を行い、「児童虐待や子どもへの暴力防止」に関わる活動等の現状や課題について、社会全体に理解を深めることを目的とする。
- (2)実施時期 11月下旬(児童虐待防止推進月間に合わせて実施)

■その他

- (1)MCFの特定課題である児童虐待防止啓発活動については採択率を高く設定する。
- (2)MCFのホームページによる活動状況の情報発信を行う。
- (3)助成金贈呈書の授与にあたっては、ドコモの支社・支店に協力いただき、地域貢献活動としてのPRを積極的に行う。

ドコモグループ寄付事業

- **目的** 「災害・人道支援」、「海外文化交流支援」、複数の支社間にまたがる「各種イベント」等については、ドコモグループとして一元的に寄付を行い、グループの社会貢献活動を効果的に推進する。
ただし、経済界等からの要請に基づきドコモがNTTグループの一員として行うような大規模災害等への寄付は対象外とする。

- **寄付額** 総額 100万円（1件あたりの寄付額は個別に決定、標準寄付額は70万円から100万円を想定）
ただし、総額を上回る寄付要請については、100万円までの追加を上限として理事長が決定し、直後の理事会で報告する。

- **実施条件** 寄付金の拠出については、災害発生地該当支社等と連携したうえで支払うこととする。

- **寄付の決定** ドコモからの要請、または社会的なインパクト等を考慮し、個別に理事長が決定する。
※寄付にはドコモグループの冠を付し、「ドコモグループ寄付金」、「ドコモグループ賛助金」等と称することとする。

- **予算措置** 本事業については、考慮すべき外部事象が発生した場合に趣旨に鑑みて検討することとし、予算計上は行わない。

(参考)

- 2007年度～2015年度および2017年度～2022年度は、ドコモからの要請なし
- 2016年度は、ドコモからの要請に基づき、熊本地震被災者支援を目的とした公募による市民活動団体への助成事業を実施
 - ・ 活動テーマ: 避難所・仮設住宅等で生活する被災者のニーズを踏まえ、継続的に実施する生活支援活動
 - ・ 助成総額: 1,000万円
 - ・ 助成団体数: 21団体

2023年度 活動スケジュール

	2023年(2022年度)			2023年(2023年度)									2024年(2023年度)					
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
総括業務	▲1/下 理事会(みなし決議) 2023年度事業計画等			▲4/3 NTTコム、コムウェア新規入会 ▲4/26 2022年度監事監査			▲5/25 理事会、総会(2022年度活動報告等)			▲2/6 ドコモ社へ寄付依頼			▲4/5 ドコモ社からの寄付金受領			▲1/下 理事会 2024年度寄付・事業計画		
	▲3/9 2023年度会費請求(4/30期限)																	
ドコモ・モバイル・サイエンス賞	▲2/下 HP掲載(募集告知) (第22回) ■募集:3/1~5/31			■7/21 査読			▲8/30 8/31 選考分科会			▲9/15 選考委員会			(第23回) ■募集:3/1~					
							■選考委員評価			▲10/上 HP掲載(受賞者決定)								
							■募集:8/上~9/上			▲10/27授賞式								
社会的養護	▲3/24 奨学金授与式・卒業生を送る会						■審査(書類・面談)10/上~11/下			3/下▲ 奨学金授与式・卒業生を 来る会								
ドコモ奨学金							▲7/中 HP掲載及びチラシ配布 (募集告知)▲交流会(5期生)			▲12/中 選考委員会			▲1/上 本人通知					
アジア留学生	■募集 2月~5/17			■事務局審査 6/中-8/中			▲8/下 日本国際教育支援協会本人通知											
							▲8/上 MCFの審査結果通知											
ドコモ市民活動団体助成事業	▲2/16 HP掲載(募集告知) ■募集:2/中~3/31			▲3/5 助成金説明会(オンライン) ▲3/8 中間報告会(オンライン)			▲7/27 選考委員会			▲11/下 児童虐待防止フォーラム(オンライン)			■募集:2/上~					
	■一次(書類)審査			■二次(面談)審査			▲8/上 選考結果通知			▲8/下 HP掲載(助成先決定)			▲3/上 助成金説明会(オンライン) ▲3/上 中間報告会(オンライン)					
							■贈呈書授与(8~9月)			▲8/31 助成金振込			■助成期間:2023.9.1~2024.8.31					